

事例

NO. 05

「エコライフチャレンジ」に挑戦だ！

大田市立久手小学校

活動テーマ / SDGsゴール



活動内容

地球温暖化防止・環境教育の「こどもエコライフチャレンジ」*1は、温暖化防止学習プログラムで、今年で二年目の学習です。4年生37名は、地球温暖化と自然エネルギーについて学びました。*2温暖化による集中豪雨の被害で久手海岸のおびただしい流木や海洋ごみの状況を実際に調査し、学習をした児童たちは、班ごとに海洋ごみや身近にできるエコライフ策を発表し、目標を決め実践します。また、海洋ごみをクリスマスツリーなどにリメイクする活動や5R*3活動を劇で表現し、身近な暮らしが地球の気候や温暖化に結びついていることを保護者へアピール。「エコライフチャレンジ」は、児童たちが身近にできる地球温暖化防止策を考え、実践するきっかけとなっています。

*1 こどもエコライフチャレンジ：気候ネットワークの企画・運営によるものです。

*2 授業担当：NPO 法人緑と水の連絡会議

*3 5R:リデュース (Reduce)、リユース (Reuse)、リサイクル (Recycle)、リフュース (REFUSE)、リペア (REPAIR)と一般的には言われている。



海岸ゴミの調査活動



夏休みの振り返り学習

check
活動ポイント

このプログラムは、7月の事前学習、夏休みにチェックシート（15項目の自己評価表）に基づく家庭での実践、2学期にシートの回収・アドバイス表の配付・振り返りの内容です。児童へのアドバイスや全体の傾向もよく分かり、児童たちが温暖化防止・環境教育を実践する上で大きな力となっています。脱炭素やエネルギーなどこれからのキーワードを取り入れつつ、大田市全体でも取り組めたらと思います。

5R劇の上演



活動団体 DATA

活動団体名：

大田市立久手小学校

住所：島根県大田市久手町刺鹿 2585

電話：0854-82-8324

URL：<https://www.ohda.ed.jp/>